

一  
拝啓 突然のお便り、失礼いたします。

このたびの大震災、心からお見舞い申し上げます。大きな報道にならない地域の方でも、いろいろな痛み、傷みの中にいらっしゃると思います。

私は。

以前、<sup>↑</sup>島根県の一畑百貨店が、無くなりそうですが、そちら様のヨーグルトは、他にどこで求められますか？と、ふうかかいた者です。このような大震災害が起こることもわからず、のん気なことでした。実際、百貨店は、閉店してしまいました。でも貴社の一月二十三日消味期限の製品があり、ご無事でよかったです。少し安心いたしました。またいつか、そちら様のヨーグルトを、島根で見つける日を、楽しみにしてあります。

何か自分にもできることはないだろうかと思つて過こし  
もう一か月経つてしまつた。くつしたや夕オルかえつて  
この迷惑では、でも寒いし、重ねて使えば、少しは暖いかも、  
夕オルなら雑布にしても使えるし、と迷いました。  
貴社におかれましては、大変お手数をおかけすることにな  
りますか。どうか役にたつていただけませんか。特に  
ロシアの侵攻来、畜産関係の方々は、飼料の高騰など  
たいへんな思いをしておられます。知人にも、牛飼いの方が  
おられ、この苦勞の端切れでも、見えています。生命を支え、  
つなげていく誇り高いお仕事。それを忘れないで、諦め  
ないで、とお願ひします。

三

またこれからが冬の本番です。どうか  
皆様のご健康が守られてお心が慰められます  
ようにお祈り申し上げます。

乱文乱筆。ご容赦ください。

令和六年 一月三十一日

敬具